

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	くらしやすく安心安全なまちづくり												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	長崎市												
計画の目標	長崎市東部地区は、本市東部の歴史的・文化的・経済的活動の中心であるにもかかわらず、道路や公園等、都市の基盤となる公共施設が不足している。 そこで、高齢者、障害者、子育て世帯など誰もが暮らしやすく、防火性や耐震性に優れ、さらに東部地区の地域特性である歴史や文化、景観等を活かすための機能的で魅力ある道路や公園整備の環境に配慮した安心・安全なまちづくりを目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	245	A	208	B	0	C	37	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	15.1	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	R2末
1	長崎市東部地区が住みやすいと感じる人の割合を、79.3%から80.5%(直近三カ年の最大値)に増加させる。 市民意識調査における、長崎市東部地区が住みやすいと感じる人の割合を調査する。	79%	80%	81%
2	長崎市東部地区が道路・公園整備により防災面・安全面が向上したと感じる人の割合を、65.1%から72.6%(直近三カ年の最大値)に増加させる。 市民意識調査における、長崎市東部地区が道路・公園整備により防災面・安全面が向上したと感じる人の割合を調査する。	65%	69%	73%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	長崎市	直接	長崎市	-	-	都市再生整備計画(長崎市東部地区)	公園等 893.7ha	長崎市						208		-	
												小計						208		
											合計						208			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
都市再生整備計画事業	C10-001	都市再生	一般	長崎市	直接	長崎市	-	-	（仮称）現川公園整備事業	公園 11,000㎡	長崎市						37		-		
		都市再生整備計画（長崎市東部地区）と併せて実施することで、緊急用ヘリコプターの発着が可能な公園が整備され、東部地区の安心安全で住みやすいまちづくりの推進を図る。																			
												小計						37			
											合計						37				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	評価結果の合理性・客観性を担保するため、評価が適切に遂行されたことを中立・公平な立場で確認してもらい、今後のまちづくり方策等について意見を求めることを目的として、第三者によって構成される「長崎市都市再生整備計画事業評価委員会」を設置し、事後評価を実施。	事後評価の実施時期	令和5年2月1日（水）
		公表の方法	長崎市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	指標1：すみやすいと感じる人の割合 指標2：防災・安全面が向上したと感じる人の割合	評価値は、最終目標地を下回る結果となった。 評価値は、最終目標地を下回る結果となった。
当初の社会資本総合整備計画で基幹事業となっていた（仮称）清藤公園と（仮称）中里中央公園の完成に合わせて事業評価を行うよう計画していたため、都市再生整備計画で記載している令和3年度末の指標に合わせて評価を行った。		

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

（仮称）現川公園については、下記のような意見が出された。

- ・グランドゴルフや子供たちの野球の練習によく使われている。
- ・グランドゴルフ等の利用、その他コミュニケーションの憩いの場として活用できる。
- ・駐車場が広く使いやすい。
- ・丘陵地になっているので歩いて公園に行くと周りの景色も楽しい。
- ・球技等の競技用として十分な広さがある。

特記事項（今後の方針等）

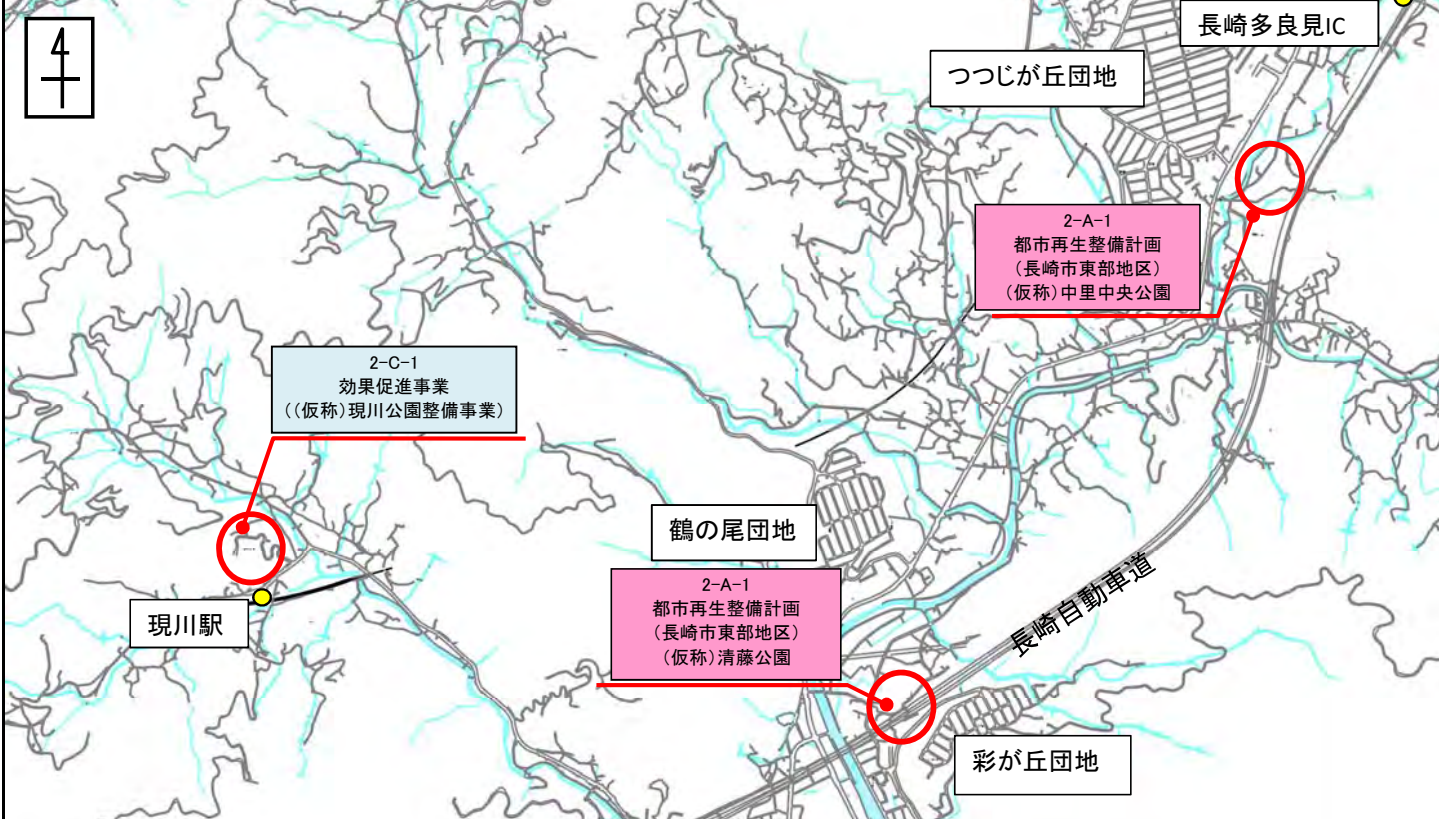


【整備された都市基盤施設の維持・管理や利活用】整備された道路や公園の維持・管理を図り、快適な居住環境の維持を図る。また、本事業で整備した公園は地域の住民により積極的に利用されているところであるが、東長崎地区内の住民であっても開園したばかりの公園のことを知らないという声があったため広報等を活用し公園の周知を図る。

【都市基盤整備による生活環境の向上】東長崎縦貫線等の都市基盤整備事業の整備の促進を図るとともに、円滑な交通を促進する生活道路等や憩いの空間となる公園等を整備し、快適な居住環境の形成を図る。

【地区内のさらなる防災機能の向上】災害時・緊急時の防災及び救急活動に必要な広域交通ネットワークの充実や生活道路等の整備、公園等のオープンスペースの確保により、防災性・安全性の向上を図る。また、整備した公園をハザードマップへ追加し、周辺住民に周知を図ることで地域の防災性を向上させる。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	すみやすいと感じる人の割合		
	最終目標値	81%	今回の都市再生整備計画 長崎市東部地区（第三期）においては、（仮称）中里中央公園及び（仮称）清藤公園の整備を行っており、第一期では東部地区にこにこセンターの整備、第二期では生活道路の改修、公園整備を行っている。また現在、関連事業として平間・東地区土地区画整理事業による都市基盤施設の整備や東長崎縦貫線都市計画道路整備事業も行っているところである。これらの事業により、公園や新規道路の整備などを行ったことで地域の利便性及び安全性が向上し、住民から喜びの声が挙がっている。一方で東部地区の幹線道路である東長崎縦貫線については、終点部分及び中間部分における国道34号との接道に至っていないことで、交通の利便性に関して、現時点で十分な満足が得られなかったことなどの要因により、数値目標が達成されなかったものと考えられる。
	最終実績値	79%	
2	防災・安全面が向上したと感じる人の割合		
	最終目標値	73%	土地区画整理事業の進展や生活道路、公園等の整備により、地域の防災性、安全性は大きく向上したが、近年の異常気象により全国的に激甚化する大雨や台風による被害が増加したことや令和3年3月に八郎川の洪水浸水想定区域が指定され、住民の防災に対する意識が高まったことにより相対的に評価値が下がり数値目標が達成されなかったと考えられる。令和5年開園予定の（仮称）清藤公園は災害時や緊急時に必要となるオープンスペースの確保を行っており、防災・安全面の向上に関する数値目標が今後高まることが見込まれる。
	最終実績値	56%	

主な整備内容

計画の名称	・社会資本総合整備計画 くらしやすく安心安全なまちづくり		※都市再生整備計画については令和2年度都市構造再編集集中支援事業（個別支援事業）に移行	
計画の期間	平成28年度～令和2年度（5年間）		交付対象	長崎市
事業区域				
				
<p>効果促進事業：（仮称）現川公園</p>			<p>都市再生整備計画：（仮称）清藤公園</p>	
<p>現川町の西九州新幹線トンネル工事の残土処分後の広場を活用し、公園を整備することで、地域の防災機能の強化と地域住民のコミュニティの向上を図りました。</p>			<p>東町（清藤地区）に公園を整備することで、快適で暮らしやすい生活環境を創り、また避難場所にもなるオープンスペースを確保することで、地区内の防災面・安全面の向上を図りました。</p>	



都市再生整備計画：（仮称）中里中央公園
中里町に公園を整備し、憩いの場所やオープンスペースを確保することで、地区内の快適で暮らしやすい生活環境を創りました。



都市再生整備計画：（仮称）清藤公園